

この人

田園調布親和会 相談役
馬淵 雅之氏

馬淵雅之さんは田園調布親和会に30年近く尽力し、2017年5月、会長を退任、現在、相談役を務めています。

麻布で得たもの

この方、麻布校の出身だそうです。あの男子御三家と称される名門です。しかし、馬淵さんにはそのような素振りは一切見られません。

「麻布の先生は、例えばエジプトのミイラの作り方を真剣に教えるような『変人』揃いです。生徒も自分勝手に自己主張をし、クラスで10人は変人だった。」と。いつも大きな声でズバズバ意見して、名物会長であった理由がわかるようです。

田園調布は偉大なる田舎

確か昭和29年、中学2年生の頃、父と一緒に南は多摩川園から北は世田谷の境界までくまなく田園調布を歩いて見た上で、「田園調布に住む」と意思を固めました。感じたのは、「このまちは田舎、それも偉大なる田舎」でした。

それは変化が少ないということか。安全・安心のまち、ずっと変わらない。軽井沢に避暑の住民も、駐在所にひと言伝えて



おけば安心と感じているそうです。

以前の本業は、建売業者。「700軒位建てたと思います。同じ平面・形は一切無い」と言います。**新築住宅計画の全てをチェック**

2001年5月、多摩川台地区の地区計画が施行された後は、該当地区で新築する際、馬淵さんがチェックを一人で実行しています。

田園調布せせらぎ館は永年の地域の要望がかない大成功ですが、フリーな地域住民用のスペースがあり、そこに行けば誰かしら集い、田園調布の将来などを語り合うことができればもっと素晴らしいことと思います。

相談役としてまだまだ出番は多いと期待できます。

(編集委員長 出口 清孝)

	2024/1/1	2023/1/1
世帯数	10,619	10,527
人口〔人〕	21,554	21,501
男性	9,965	9,913
女性	11,589	11,588

人口動態は年1回4月号に掲載します。

子どもたちの短歌

田園調布中学校 三月に卒業した生徒の短歌

「たのしみは」で始まり「〜とき」で終わる形の言わば「独楽吟」形式の短歌です。

たのしみは 塾の帰りに 友達と からあげクンを シェアし合うとき 入谷 天莉

たのしみは 休日の昼 お留守番 お風呂につかり 歌うたうとき 小暮 咲希

たのしみは 音割れ気味の 洋楽に 深夜一人で つつまれるとき 香西 真奈

編集後記

本号がお手元に届くころには、桜が咲き始めているでしょうか。日が長くなり、新緑や花々で街が色づく、気持ちも明るくなりますね。

ご卒業、ご入学、ご進級を迎えられたみなさま、おめでとうございます。

真新しいランドセルを背負い、黄色い帽子を被ったかわいらしい新一年生を見ると、思わず頬が緩みます。

新年から震災や事故などが痛む出来事が続きましたが、暖かな日差し溢れる春の訪れとともに、明るい話題が増えていくことを願います。

調布大塚小学校 PTA

第134号

令和6年4月
April, 2024
季刊 Quarterly

でんえん

My town Den-en-chofu わがまち

発行 地域力推進
田園調布地区委員会

編集 でんえんわがまち編集委員会

事務局 田園調布特別出張所
大田区田園調布1-30-1
TEL 03-3721-4261
<http://www.city.ota.tokyo.jp/>

「野球しようぜ！」 大谷グローブ小学生プレーボール

「大谷サンタ」と大きな話題になったメジャーリーガー大谷翔平選手からのサプライズプレゼント。熱いメッセージと共に、全国約2万の小学校へグローブが届けられました。その数なんと約6万個。各校3個は、低学年用、高学年用、左利き用、とそれぞれ異なり、大谷選手の細やかな心遣いと温かい人柄がうかがえます。



田園調布小学校にて

がありました。今後は5・6年生による、学校をより良くするための活動「みらいプロジェクト」のメンバーと「運動委員」で相談し、活用法を決めるとのこと。全校児童が触れられるようなアイデアがたくさん出ており、皆、楽しみにしているそ

「ありがとう大谷さん 頑張るゾ 野球」
田園調布小学校5年生の児童たち

大変な励みとなったことでしょう。

「このグローブが、次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます」。大谷選手からの手紙がグローブの箱に同封され、このメッセージは「野球しようぜ。大谷翔平」という児童への呼びかけの言葉で結ばれています。

今回の素敵な出来事が、児童たちが夢を持ち、可能性を広げていくきっかけとなることを願いつつ、私たち大人からも「大谷選手ありがとう」と伝えたいです。

(田園調布小学校 PTA
調布大塚小学校 PTA)

田園調布小学校で

新年の朝会でグローブの到着が報告されました。早速、大谷グローブは全クラスに回覧され、児童たちは休み時間や体育の時間にグローブに触れる機会を得ました。「大谷グローブで校長先生とキャッチボールがしたい人！」という担任の先生の声に、たくさんの手が挙がりました。

調布大塚小学校で

3学期の始業式の日校長先生から大谷グローブのお披露目



調布大塚小学校にて

野球少年の夢

近年、小中学生の「野球離れ」が進んでいるようですが、多摩川沿いのグラウンドでは、野球チームに所属する多くの子どもたちが休日の早朝から汗を流し野球に打ち込んでいます。そのような野球少年少女たちにとって、メジャーリーグで空前の活躍を続ける憧れの選手からのプレゼントは、

せせらぎ公園 体育施設の愛称

前号で募集しました愛称は田園調布地区自治会連合会で審査の上、次のように決まりました。

せせらぎアリーナ

この愛称は区の公式なものではありませんが、住民達が決めたもので、広く区民に浸透することを願っています。ご応募された方には感謝します。

有効応募数：28件(無効5)
年齢：10代(3名)、20代(1)、30代(2)、40代(7)、50代(2)、60代(3)、70代(9)、80以上(1)。

多摩川駅前通り 歩行者天国の解除時期： 少し延びる可能性

前号で紹介しました多摩川駅の駅前通り歩行者天国の解除時期が、東京都公安委員会の承認が遅れている関係で、4月からの解除が難しく、少々延びる模様です。

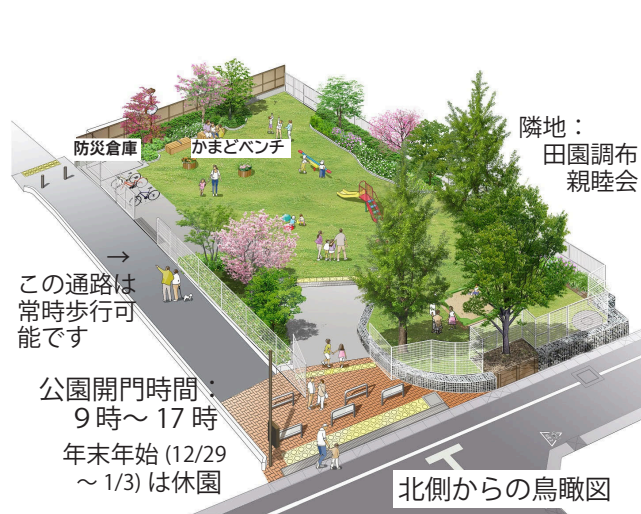
決定はあくまでも公安委員会が承認し、標識を取り外した時が解除ですので、通行する皆さんはその点をご理解下さるようお願いいたします。(田園調布協和会)

わがまち情報 (4月～6月)

2024年
4月8日(月) 田園調布小学校入学式
調布大塚小学校入学式
4月9日(火) 田園調布中学校入学式

6月初旬の土日
多摩川浅間神社祭礼

でんえんわがまちのHP: カラーで記事が見られます



若竹児童公園拡張工事竣工 旧 田園調布特別出張所跡地利用

旧田園調布特別出張所(二丁目20-16)脇に小さな公園がありました。若竹児童公園と言います。出張所移転に伴い、7倍の広さ452.9㎡(約137.0坪)に拡張され、4月開園の見通しです。

児童公園設備: 砂場、幼児用すべり台、スプリングシーソー、ハーフボール(ゴムチップ製のオブジェ)、水飲み等

災害時設備: 防災倉庫、かまどベンチ=通常はベンチ、災害時にかまどとして利用。

新しく整備拡張された公園です。皆さんで正しく丁寧に利用しましょう。(編集委員 三輪 順子)

田園調布親睦会 秋のバス旅行体験 「食品サンプル作り体験」と「ホテルラウンジビュッフェ」

昨年秋晴れの10月21日(土)、バス旅行を実施しました。以前は名所旧跡に長時間の旅行でしたが、今回は都内です。皇居、国会議事堂などを高いバスの車窓から観覧です。そして今回の目玉、工房体験で池袋の大和サンプル製作所様にお邪魔しました。

ホテルランチ
ヒルトン東京お台場に場所を移しビュッフェスタイルのランチです。今度はサンプルではない本物のランチでお腹を満たしました。泉ピン子さん似のガイドさんのお話も楽しく、盛りだくさんの優雅なバスツアーでした。(田園調布親睦会 三輪 順子)



コーキングガンを用いて、土台となるシリコンを注入しているところ

② 水に蠟(ろう)を溶かして天麩羅の衣を作っているのをテレビで見たことがあります。ところが「それは昔のこと、今は違います」と係の説明で実技に移ります。

本格的な食品サンプルに挑戦
ミニパフェ用グラスに土台となるシリコンを注入して、その上に生クリームに見立てた塩化ビニールを、まるでソフトクリームを作るように絞り出してから、準備されていたバナナ、苺、キウイ等を好みで飾り付けます。皆さん真剣そのもの一心不乱…。アララなんと美味しそうな出来立てのミニパフェをペロッ！箱に詰めてお土産になりました。



起震車での震度5～震度7を体験

関東大震災100年 町会・自治会防災力強化助成 田園調布地区 各町会・自治会の対応

昨年は関東大震災から百年。東京都は町会・自治会を対象に地域防災力の向上を目的として、30万円を限度に助成募集を行いました。申請した町会等の概要は次表の通りです。

表 関東大震災100年 町会・自治会防災力強化助成への取組み

自治会・町会名	備品、配布品(価格)
調布大塚自治会	備蓄: 発電機(¥100,000)・浄水器(¥210,000)
一丁目清交会	備蓄: 投光器・発電機・防災セット
親睦会	備蓄: ヘルメット・トイレ・備蓄用水・バッテリー
二丁目自治会	備蓄: テント(¥47,300)・非常照明(¥21,000) 配布: 非常食(¥400)、ほか 防災訓練 1) 起震車による地震体験 2) 防災講座
田園調布会	備蓄: 簡易トイレ
親和会	備蓄: 腕章(町会名入り) 600枚
西町会	備蓄: ソーラー発電機(¥237,000)・備蓄用水 34 ケース(¥93,000)
協和会	備蓄: 冷温器(¥75,000) 配布: 救急箱(¥3,000)

田園調布二丁目自治会の例

二丁目自治会では備蓄の補充等の他1月27日、田園調布消防署、田園調布中学校の協力の下、防災訓練が行われました。

1) 起震車による震度体験: 令和6年能登半島地震において観測された最大震度7の揺れを体験した高木会長は、「この世の事とは思えない・・・」。30秒後はフラフラ、歩くのもままならない程でした。また女性参加

者は、震度5にとどめましたが、それでも「あまりの激しさに声も出ず机の脚にしがみつくなかなか精一杯、15秒が限界」とのことでした。

2) 防災講座: 大田区の防災アプリ、防災ポータルダウンロードの仕方や防災時の便利グッズ作りを体験しました。QRからアプリが確認できます。(二丁目自治会 守井 準子)

マンガ企画、第3弾は田園調布中学校です。

3月に卒業した生徒たちが1年次の美術授業内で描いた4コマ漫画23作品をご提供いただき、そのうち4作品を紹介します。

美術科より: マンガのねらい

起承転結を意識して、ストーリーを考えました。漫画の表現では、顔や体などの表情や動作をデフォルメ(変形)したり、単純化したり、誇張することで、物語を読み手に楽しく分かりやすく伝えています。また、セリフを書き入れる吹き出しや、強調し効果をもてるオノマトペ*、コマ割り、強調線なども漫画を演出する大切な要素です。

* ワンワン、ゲラゲラ等の擬音語
(田園調布中学校 PTA)

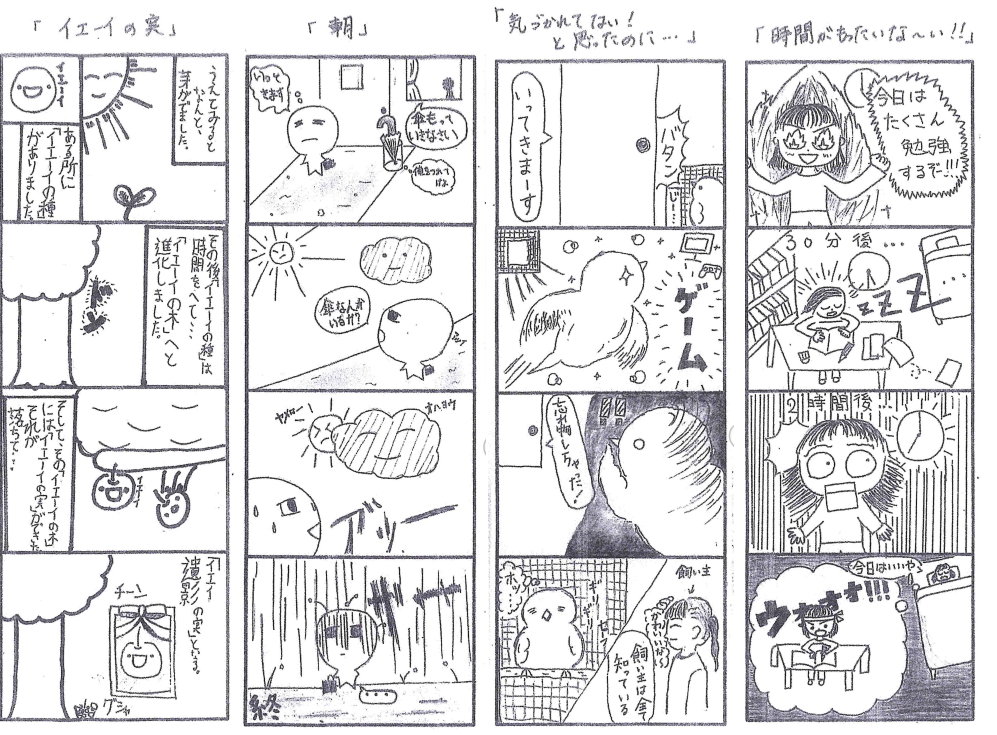
調布大塚小学校 音楽発表会 2023年12月9日

師走にしては暖かい日、調布大塚小学校では音楽発表会が開催されました。舞台に立つ児童はどの子も自信に満ちあふれ、保護者の涙をぬぐう姿も見られるとても素晴らしい会となりました。

わが校の音楽発表会は隔年で開催され、各学年二曲、合唱と楽器の演奏を発表します。学校の太鼓クラブによる演目も加わり、この日は玉野麻衣校長の最初の挨拶「体育館がまるで音楽ホールのように」という表現そのままでした。

実は昨年度、人員不足で廃部となった太鼓クラブ。有志の児童が部員を集めてまた活動できることになった経緯があります。「ソーレ!ドッコイ!ドッコイ!」と気合の入った「ぶちあわせ太鼓」は、十名の部員で五つの太鼓をたく迫力ある演目。立派に役を成し遂げた六年生にお疲れ様と声をかけると、「ありがとうございます!」と晴れやかな表情で答えてくれました。その姿に伝統を受け継いでゆく大切さを垣間見た気がします。この日の児童の挨拶には、「アンサンブルを通じて得た仲間を敬

マンガ企画 第3弾 田園調布中学校



う気持ち」、「歌詞の意味を理解して心を込めて歌う喜び」が感謝の言葉とともに語られました。観覧席からは拍手が鳴りやまなかったこともお伝えしたいです。秋の気配が漂い始めたころから本格的な準備が始まり、登下校

時に楽しそうに発表曲を口ずさんでいた子どもたち。地域の皆様には楽器の練習や歌声をあたたかく見守っていただきましたこと、おかげさまで滞りなく開催できましたことを心より感謝申し上げます。(調布大塚小学校 PTA)

